

KAMOみーる KAWO首ーる

~NEWS Letter~ 21号 2012.3

TOPICS

- * 在宅研究支援システム
- * 休憩室
- * メンター講習会
- * WLB応援ハンドブック発行
- * 大学活性化経費の募集
- * 保育園たより

インターネットによる在宅研究支援システムを開始

「女性研究者支援モデル育成」事業の一環として、インターネットを利用した在宅研究支援が開始されます。本取組みは、学外からVPN接続を利用して学内専用HPにアクセスできるようにすることで、出産や育児等により研究時間の確保が困難な研究者が育児等と研究の両立を図ることを目的とするものです。

VPN接続を利用することによって、学外のPCからでも、学内専用HPに置かれた書類のダウンロードや学術データベースへのアクセスが可能となり、学内にいる場合と同様のWEBアクセスが可能となります。

利用対象者：本学に雇用される研究者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 産前産後休暇、育児休業中の女性研究者
- (2) 小学校6年生までの子どもをもつ女性研究者
- (3) 妊娠中の体調不良により、研究活動等の遂行に支障がある女性研究者
- (4) その他、男女共同参画推進室長が認める者

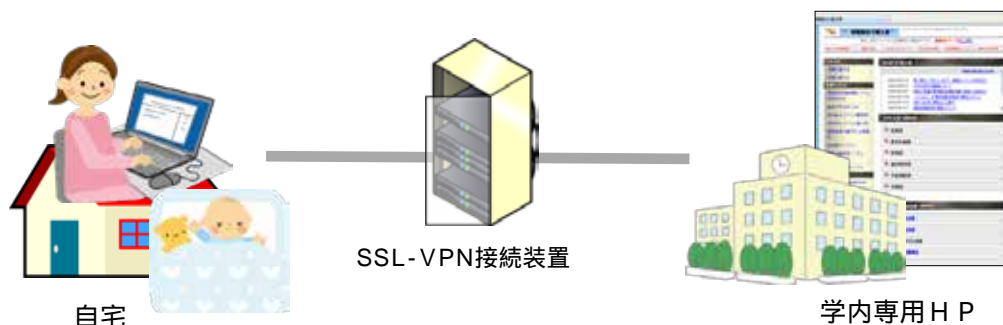
* 本制度は、産前産後休暇、育児休業中の者に、当該期間における研究を強いるものではありません。対象の方は、体調に配慮をしながら無理のない範囲で利用してください。

募集期間：4月2日（月）～4月13日（金） その後も受付は随時行います。

（登録者へのIDおよびパスワードの受け渡しは、第1回説明会にて行います（4月中旬～下旬開催予定）。募集期間後の申請については、個別に対応しますので、ご相談ください。）

本取組みは、女性研究者支援の一環として行われるため、利用には男女共同参画推進室への登録が必要です。IDおよびパスワードは、セキュリティへの配慮から、登録者が男女共同参画推進室において直接受け取ることを原則とします。

利用申請についての詳細は、一斉配信メールにてご案内いたします。

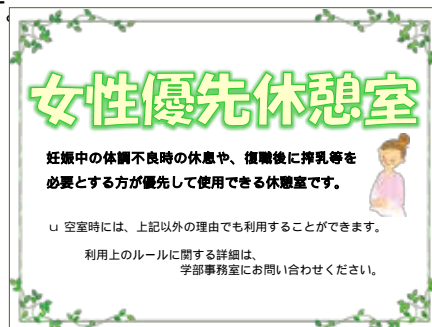


休憩室が整備されました。4月から利用可能です。

各学部棟および大学本部棟において、妊娠や出産に伴う体調不良の際に、女性が優先して利用できる休憩室が整備されました。

各学部棟および大学本部棟の休憩室設置場所は、次の通りです。

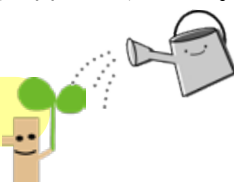
教育学部	1階（旧当直室）
地域科学部	1階（旧当直室）
医学系研究科	本館2階西側ラウンジ
看護学科	6階618（旧資料室）
応用生物科学部	2階応接室
大学本部	本部棟2階（旧施設環境部印刷室）



【看板見本】各学部によって異なります。

休憩室の整備は、平成22年度「岐阜大学男女共同参画に関する意識調査」において、女性研究者の育成・支援に効果的な取り組みとして、上位にあげられた項目の1つです。女性研究者だけではなく、女性職員や女子学生も利用できます。また、休憩室は、妊娠や出産に伴う体調不良時の休息や搾乳を必要とする方が、優先して利用できるようにお願いしておりますが、空室時には、その他の理由による利用ももちろん可能です。利用上のルールに関する詳細は、各学部事務室にお問い合わせください。

メンター講習会を実施



平成24年3月2日（金）、第2回メンター講習会「コーチング入門」を開催し、教員や事務職員など17名が参加しました。

講習の前半では、コーチングの基本的な考え方やティーチングとの違い、コーチングの重要な「傾聴のスキル」における、「聞く」のではなく「聴く」ために必要なポイントなどについて、短時間のミニワークを交えながら講習を受けました。

講習の後半では、それぞれの参加者が相談者役、メンター役、観察者役となり、実際に場面を演じるロールプレイングによる実践を行いました。メンター役の参加者は、前半の講習で学んだ様々なスキルを念頭に置いて、相手に広い視点を与えたり相手の考えを引き出せるよう質問を投げかけていました。



講習の様子

この講習会を通して、参加者は、相談に対応する際の注意点や着眼点を学ぶことができました。



くは **耳**で「きく」



くは **耳・目・心**で「きく」

アンケート結果（一部抜粋）

満足度

91.3点

/100点

- ・非常に充実したプログラムでした。「コーチング」とは何か、実践のコツ、効果を実感として理解することができました。
- ・自分の中で足りないことの多くに気づき、実践の経験の必要性を感じました。
- ・具体的な例も聞けてとても良かったです。参加者の普段の悩みを汲み取り、共有することによって、課題がより明確になったように思います。

ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブックを発行

岐阜大学ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブックを作成しました。皆様のお手元には4月初旬に配付される予定です。

本ハンドブックは、全教職員の方々に、改めて仕事と生活のバランスを考えて頂くために作成しました。仕事と生活のバランスの取り方は個人によって様々です。ハンドブックでは、仕事と生活のバランスにおいて構成員の多様な希望があることを前提にしつつ、個々人が置かれたライフステージの中で、自らの希望を無理なく実現するための支援や相談窓口、各種情報などをまとめています。また、ワーク・ライフ・バランスの実現において、多くの人々が悩みを抱える育児や介護については、状況別に取得可能な休暇がわかるように工夫をこらしました。皆様が各自のワーク・ライフ・バランスを実現するために、ハンドブックをご活用頂ければ幸いです。



平成24年度 大学活性化経費 募集中

本学では、若手研究者・女性研究者の研究支援を推進しています。

科研採択支援・若手研究支援・学術交流支援について、総合評価が同じ場合は、以下のとおり優先して採択されます。積極的なご応募を促すべく、ここにご紹介いたします。

	概要	応募条件	提出期限
			担当
科研採択支援	将来、大きく発展する可能性のある研究を支援し、数年以内に科研費の採択を目指している研究課題の経費を支援。 総合評価が同じ場合は、40歳未満の研究者及び女性研究者を優先。	平成24年度科研費に、研究代表者として応募し不採択であったが、数年以内に採択を目指している本学所属の研究者。 その他条件あり	5月28日(月) 学術国際部研究支援課研究支援係(内線3354)
若手研究支援	若手研究者の企画力・発想力の向上、研究実績の蓄積を推進し、本学の個性的な研究として展開が期待できる若手研究者の育成を目的としての支援。 総合評価が同じ場合は、40歳未満の研究者及び女性研究者を優先。 上記以外に総合評価の高い女性研究者の研究課題を1件採択することがある。	本学の原則45歳未満の専任教員(平成24年4月1日現在)。 その他条件あり	4月25日(水) 同上
研究グループ形成支援	研究活動の特色化に向け、学内の複数の教員がアプローチする研究グループの形成を支援し、本学の挑戦的研究の萌芽や学際的な研究プロジェクトの創成が目的。	学内の複数の教員、及び大学院生等からなる研究グループを形成し、萌芽的な研究や学際的な研究を行い、更なるステップアップを目指す研究者・研究グループ。 その他条件あり	4月25日(水) 同上
学術交流支援	世界の第一線で活躍が期待できる教員の研究能力の向上を目的とする在外研究を支援すると共に、学術交流協定を結んだ大学との交流を促進することが目的。 総合評価が同じ場合は、女性研究者を優先。	本学の原則55歳未満の専任教員。(平成24年4月1日現在) その他条件あり	4月25日(水) 学術国際部国際企画課国際交流係(内線3350)
地域連携	本学の人的・物的資源を活用することにより、身近な、あるいは広域な地域社会と連携し、地域社会の活性化に資する組織的な取り組み。 より地域の視点に立った実践的な活動を展開するため、実際に地域連携活動に参加しているNPO法人からの提案を参考とした取り組み。 大学の構成員である学生の力を地域連携活動に活かし、サークル等の活動を通じて地域社会の活性化に資する組織的な学生の取り組み。 現在実施中の事業、これから展開しようとする事業などで、本年度中に実施可能な事業であること。	(A)一般:本学の専任教員。 (B)NPO:NPO法人からの提案に協力できる本学の専任教員。 (C)学生:地域の活性化に資する活動を行っている学生サークル等。ただし、申請者(顧問教員(本学の専任教員))を必ず有すること。	4月27日(金) 学術国際部社会連携課地域連携係(内線2141)

詳しくは、<http://web.jim.gifu-u.ac.jp/sienka/KASSEIKA/> をご覧ください。

大学活性化経費(教育)については、4月中旬に募集予定です。案内は学内専用HP「教職員向け掲示板」の「お知らせ掲示板」欄に掲載されますのでご覧ください。 担当:学務部教務課(内線2134)

お知らせ掲示板

サイエンス夢追い人育成プロジェクト 参加メンバー募集中

募集締切：平成24年 **4月16日**（月）

関心のある方は、
男女共同参画推進室にご連絡ください。

岐阜大学「サイエンス夢追い人育成プロジェクト」は、女性研究者の育成および裾野拡大を目的に、女子大学院生が県内の小中高校に赴き、これまでの進路選択の経緯や研究内容について講義を行うものです。

これまでに5校で、のべ11回実施しています。
活動内容の詳細を知りたい方は、男女共同参画推進室にお知らせください。これまでの活動をまとめたリーフレットをお送りします。



訂正

かもみーる通信18号（2011.12発行）4ページ「かもみーる取材紀行」に誤りがありましたので、関係者の皆様にお詫びして、訂正いたします。

誤：女性の教授は1名、准教授2名（実践社会薬学、教養科目 英語）

正：女性の教授は2名（教養科目英語・薬化学研究室）、准教授1名（実践社会薬学）

保育園たより：もちつき

平成24年3月1日（木）、学内保育園「ほほえみ」で、初めて「もちつき」を行いました。これは、教育学部の用務員さんからのご提案とご協力により実現したものです。保育園では、これからも園児たちにいろいろな体験をさせてあげたいと考えており、こういったご協力を歓迎します。



岐阜大学男女共同参画推進室（人事労務課男女共同参画係） URL：<http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel：058-293-3378 Fax：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp
*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。

